

公民館だより

ひがしありた

『思いやりの 美しい心を育む人づくり 地域づくり』

休館のお知らせ

日田市では、全国各地で新型コロナウィルスの感染が拡大していることから、予防対策に加え、感染拡大を防ぐための対策を継続することとしました。

そのため、公民館事業の延期、中止及び休館の期間をさらに延長することとしました。

公民館施設利用の皆さんにおかれましては、こうした取組について、ご理解とご協力を賜るとともに、日常的な予防策である手洗いや咳エチケットなどを徹底していただくようお願いします。

なお、振興センター業務（市税の徴収、住民票の発行等）は、通常通り行っております。

休館期間：5月31日(日)まで

(予定)

※6月以降の公民館利用につきましては、詳細が分かり次第お知らせしますので、しばらくお待ちください。

感染を防ぐためには？

- ① 3密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避ける
- ② 手洗い（石鹼でよく洗う・アルコール消毒等）の徹底
- ③ 咳エチケット（マスクの着用・ハンカチ等で口をふさぐ）

以上を守りましょう！

日田市東有田公民館 令和2年5月15日 No.123

〒877-1371 日田市諸留町52番地 世帯数：609世帯 (+1)

TEL 24-8141 FAX 27-7433

人口：1,626人 (+3)

E-mail h-aritak@hita-net.jp

4月30日現在（前月比）



運営委員会常任委員会(総会代替) 開催

4月16日(木)、公民館運営委員会常任委員会を行いました。今回は、新型コロナウィルス感染拡大予防のため、常任委員会を通常委員会に替えて実施しました。

会議では昨年度事業・会計報告の他、今年度事業計画・予算案を提案し、満場一致で承認を頂きました。また役員改選が行われ、高倉治忠会長が再任されました。

新体制のもと、今年度も事業を推進していきたいと思います。

令和2年度 事業計画

①子供から高齢者まで互いに学びあう学習機会の提供を行います。

- ・青少年(1)ムクの樹体験クラブ
 - (2) **※新規事業**ムクの樹体験ジュニア
 - (3)ありた陸上教室
 - (4)ありた水泳教室
- ・高齢者(1)生きがい大学
 - (2)めだかの学校
 - (3)世代間交流グランドゴルフ大会
- ・成人(1)成人セミナー
 - (2)男の料理教室
 - (3)女性の料理教室
 - (4)パソコン教室
 - (5)ウォーキング教室
 - (6) **※新規事業**いきいきステップ運動教室

②開かれた公民館づくりと情報発信の充実に努めます。

- ・公民館自主学習教室
 - 【昼】(1)パッチワーク教室(第2月曜)
 - (2)ヨガ教室(第1・3火曜)
 - (3)料理教室(第1水曜)
 - (4)囲碁教室(毎週水曜)
 - (5)卓球教室(毎週木曜)
 - (6)野菜作り教室(計画中)
- ・公民館だより「ひがしありた」年6回発行
- ・告知端末の利用(主な行事等)
- 【夜】(7)盆栽教室(第1・3月曜)
- (8)エアロビクス教室(第1・3水曜)
- (9)三味線教室(毎週木曜)
- ・教室生募集「お知らせ号」
- ・ホームページ更新

③家庭や学校等と連携して青少年の健全育成に取り組みます。

- ・家庭教育事業
 - (1)子育て支援
- ・学校支援
 - ・小学校 (1)家庭教育講演会 (2)世代間交流グランドゴルフ大会
 - ・中学校 (1)ふれあい郷土料理 (2)研修視察

④地域づくりや地域活性化事業に対し積極的に支援します。

- ・「東有田ふるさとまつり」の開催
- ・「羽田多目的交流館」「月出山多目的交流館」の利用促進

⑤人権を尊重し、住み良い地域づくりを推進します。

- ・人権学習会
 - (1)地区人権学習会(自治会長、各町内人権啓発推進委員対象)
 - (2)町内人権学習会(全自治会、最低各1回の開催をします。)
 - (3)公民館講座における人権学習会の実施

※新型コロナウィルス対策のため、事業内容を大幅に変更する可能性があります。

各団体新会長・新自治会長紹介

4・5月は総会の時期です。今年度は役員改選の団体も多く、新会長が誕生しています。新しく変わられた団体・自治会の新会長さんを紹介します。

自治会連絡協議会長



後藤敏則さん(日の本町自治会長)

振興協議会長



莊隈吉則さん

老人クラブ連合会長



穴井酉由さん

社会福祉協議会長



佐藤孝行さん

消防分団長



高倉貞司さん

池辺町自治会長



木下範一さん

松野町自治会長



穴井満さん

諸留町自治会長



橋本基稔さん

上諸留町自治会長



笹倉藏吉さん

月出町自治会長



松尾俊明さん

東有田中育友会長



菅田浩喜さん

マスクを作つてみよう！

新型コロナウイルスが大流行してからマスクが不足しています。

そんな時はマスクを手作りしてみませんか？掲載している他にも多くの方がHPで作り方を公開していますので自分で検索して色々な種類のマスクを作つてみましょう。

立体マスクの型紙です。

大人用、縫い代込み

子ども用はひとまわり小さくするなど、工夫して下さい。

ミシンがあれば10分ほどで出来るようです。

※型紙、作り方は、大分県のホームページを参考にしています。

材料

- ・ガーゼ生地、てぬぐいさらしななど
- ・ゴム

作り方

- ①生地を左右対称に2組（4枚）切り抜きます。※表布、裏布それぞれ一組ずつ。
※型は縫い代込みです。
- ②中央になる部分をそれぞれ5mmで縫い合わせます。
- ③表布と裏布を中表に合わせて上下を5mmで縫い合わせます。（表になる面を合わせる）
- ④表に返す。（ミシンを使用している場合はステッチをかけます。）
- ⑤両端を1cm幅の3つ折りにして縫い付けます。（ゴムを通すところを作ります）
- ⑥左右にゴムを通して出来上がり！！（ゴムの長さは使用する方に合わせると耳が痛くなりません）

※使用後はハイターなど市販の漂白剤を薄めたもので除菌し、洗濯するように薦められています。（漂白剤の薄め方は、商品の用途・使い方をよく読んで作ってください。）

センター長就任のご挨拶

4月の人事異動により、上下水道局から参りました酒井浩徳と申します。地元東羽田町の出身です。

少しでも早く仕事に慣れ、微力ではありますが地区の皆様のお役に立てるように頑張りたいと思っています。センターにお越しの際には、お気軽に声をかけて下さい。よろしくお願ひいたします。

